

平成24年1月

Vol.3

まちづくりの  
即戦力!



マスコット  
くにし君

椿くにじ プロフィール

1960年7月4日生。趣味は、茶道・能・旅。椿建築デザイン研究所代表取締役。東京建築士会会員。東京商工会議所北支部会員。東京青年会議所北区委員会元委員長。茶道裏千家淡交会青年部全国委員会直前委員長。平成23年4月北区議会議員二期目当選。平成23年度所属は、企画総務委員会副委員長、防災対策特別委員会、議会改革検討会、新庁舎建設基本構想検討会。

東京都北区議会議員

椿くにじ

<政治家・建築家>

# TSUBAKI relationship NEWS



## 3月11日

3月11日に発生した東日本大震災は日本はもちろん国民の生活を一変させた大きな出来事でした。その一カ月後に行われた区議会議員選挙では、特に防災とまちづくりが焦点になり、現在二期目の活動をさせていたいただいておりま  
す。この一年の区政の動き、そして今後の北区の方向性をご報告いたします。

## ■ 十条駅西口再開発近隣説明会が開催!

2011年12月25日から28日に王子第五小学校にて「十条駅西口再開発について」近隣説明会が開催されました。2005年11月十条まちづくり協議会が設立され、2007年再開発準備組合が立ち上がってから4年目にして近隣説明会開催まで進んで参りました。ここに至るまでには十条まちづくり基金(毎年10億円積立)創設や、JRや東京都との交渉を含めた鉄道の立体交差化事業の推進なども合わせて進展してきております。そして第四回北区定例議会の地域開発

特別委員会で事業説明が行われ、同時に近隣説明会開催となりました。この十条駅西口再開発は単に西口駅前の開発だけではなく、十条地区全体のまちづくりを北区がどう考え、将来像を描いていくかが大きな課題となります。計画通り進めば北区で初めての超高層ビルが建ち(146m37階)、今後の北区全体のまちづくりにも関わる試金石となる事業です。2012年には「都市計画決定」、2013年3月「事業計画決定」そして本組合設立に向けてさらに取り組んで参ります。



## ■ 十条駅付近鉄道の立体交差事業の進展!

2008年6月7日の都議会本会議に連続立体交差事業の進め方について十条駅付近の踏切解消が上位7カ所に含まれたことは大きな進展でした。その後JRと東京都で調査検討が進められている状況の中で、さらなるスピード感をもって早期実現を進めていくために、十条地区町会を中心に商店街や学校関係者らが十条駅前署名活動を行い、東京都(村山寛司副知事)とJR東日本本社(高橋貞総合企画部長)へ要望書と住民署名簿(1万3000人)を提出しました。2012年以降十条駅西口再開発事業と鉄道立体交差事業が大きく進展していくためにさらなる活動をして参ります。

要望書と住民署名簿の提出

